

NURO アクセスサービス DNS サーバ設定ガイド

2022 年 04 月 05 日 Version 2.0

ソニービズネットワークス株式会社



目次

1	本マニュアルについて	3
2	設定手順(BIND 9 利用)	3
	2−1 設定例の環境	3
	2-2 設定例のファイル構成	4
	2−3 named.conf の設定例	5
	2-4 逆引きゾーンの設定例	6
3	動作確認(ゾーン転送)	7



1 本マニュアルについて

本書は、bit-drive NURO アクセスサービスにおける逆引き権限委譲を利用するうえで、お客さま DNS サーバに 必要な設定手順について記載しています。

ルート DNS サーバの設定、正引きゾーンの設定、ループバックアドレス用ゾーンの設定など、逆引き権限委譲に かかわる設定以外の項目につきましては、弊社お客さまサポートサイトにございます「DNS サーバ設定ガイド」マ ニュアルをご覧ください。

URL : <u>http://www.bit-drive.ne.jp/support/technical/dns/index.html</u>

※逆引き権限委譲をご利用になる場合、予め申し込みいただく必要がございます。

2 設定手順(BIND 9 利用)

本項では、ISC BIND(Berkeley Internet Name Domain)を利用して、UNIX OS で DNS サーバを設定す る例をご紹介します。

2-1 設定例の環境

本項で解説に利用する環境は以下のとおりです。なお、実際に設定する際には表記の IP アドレス、ドメイン名などは、お客さまご利用環境に合わせてご設定ください。

項目名	値				
ドメイン	example.com				
プライマリ DNS	FQDN:	pri.example.com			
	IPv4 アドレス:	192.168.10.2			
セカンダリ DNS	ダリ DNS をご用意する場合】				
	FQDN:	sec.example.com			
	IPv4 アドレス: 192.168.10.3				
	【bit-drive セカンダリ	DNS をご利用になる場合】			
	bit-drive セカンダリ [DNS サーバの IP アドレスおよびホスト名につきまして			
	は、弊社お客さまサポートサイトにございます「bit-drive サーバー覧」の				
	ページをご覧ください。(要ログイン)				
	https://www.bit-drive.ne.jp/support/tsd/tech-server-list/tech-server-list.p				

▼次ページに続きます▼



DNS 逆引きゾーン名	ご利用契約 IP 数により、記述が異なります。		
	記述内容	が誤っていると、正常に権限委譲されませんのでご注意ください。	
	 【NURO アクセススタンダード、NURO アクセスプレミアムの各サービス共		
	通】		
	IP1:	0 <mark>/30</mark> .10.168.192.in-addr.arpa ※プライマリ DNS1 台のみ	
	IP8:	0/29.10.168.192.in-addr.arpa	
	IP16:	0/28.10.168.192.in-addr.arpa	
	IP32:	0/27.10.168.192.in-addr.arpa	
	IP64 :	0/26.10.168.192.in-addr.arpa	
	IP128:	0 <mark>/25</mark> .10.168.192.in-addr.arpa	
	IP256:	0/24.10.168.192.in-addr.arpa	

2-2 設定例のファイル構成

逆引き権限委譲に必要な構成ファイルは以下のとおりです。ファイル名や設定値は全て設定例ですので、 ご利用になる環境に合わせて名前を変更してください。

ファイル名	ゾーン名	用途
named.conf		BIND の設定を行うファイル
db_192.168.10.0	0/ XX .10.168.192.in-addr.arpa	IPv4 ネットワークの逆引きゾーンファイル
		※ファイル名は任意となります



2-3 named.conf の設定例

【IP8 : お客さまにてセカンダリ DNS サーバをご用意する場合】

zone "0 /29 .10.168.192.in-addr.arpa" {		
type master;		
file "db_192.168.10.0";	3	
allow-transfer {	4	
192.168.10.3;	5	
};		
};		

【IP128 : bit-drive セカンダリ DNS サービスをご利用になる場合】



- ① ゾーン名を記述します。IP 利用数により異なりますのでご注意ください。(前頁参照)
- ② プライマリとなる DNS サーバの場合は"master"を指定します。(セカンダリは"slave")
- ③ 任意のゾーンファイル名を記述します。
- ④ ゾーン転送を許可するためのオプションを記述します。
- ⑤ セカンダリ(スレーブ DNS サーバ)の IP アドレスを記述します。 お客さまにてご用意される場合には該当する IP を、bit-drive セカンダリ DNS サービスをご利用になる場合は弊社セカンダリ DNS サーバの IP をご指定ください。

正しく記述されていない場合は、ゾーン転送が正常に行われませんのでご注意ください。



2-4 逆引きゾーンの設定例

【ゾーンファイル:db_192.168.10.0の記述例】

※お客さまにてセカンダリ DNS サーバをご用意する場合

\$TTL 864	\$TTL 86400 @ IN SOA pri example com, root example com, (
	SOA pri.example 201305270 3600 900 604800 86400)		700 ; serial ; refresh 1hr ; retry 15min ; expire 1w ; min 24hr	
	IN	NS	pri.example.com.	
	IN	NS	sec.example.com.	
2	IN	PTR	pri.example.com.	
3	IN	PTR	sec.example.com.	
10	IN	PTR	www.example.com.	

【ゾーンファイル:db_192.168.10.0の記述例】

※bit-drive.ne.jp セカンダリ DNS サービスをご利用になる場合

\$TTL 86400				
@ IN SOA pri.example.com. root.example.com. (
	201	30527	'00 ; serial	
	360	00	; refresh 1hr	
	900)	; retry 15min	
	604	800	; expire 1w	
	864	400)	; min 24hr	
	IN	NS	pri.example.com.	
	IN	NS	"bit-drive セカンダリ DNS サーバ ホスト名"	
0	INI	ото		
2	IIN	PIR	pri.exampie.com.	
3	IN	PTR	sec.example.com.	
10	IN	PTR	www.example.com.	

NS レコードにおいて、セカンダリをお客さまにてご用意される場合には該当する IP を、bit-drive セカンダリ DNS サービスをご利用になる場合は弊社セカンダリ DNS サーバの FQDN をご指定ください。 (FQDN 名については、弊社お客さまサポートサイトからご確認ください)



3 動作確認(ゾーン転送)

本項では、弊社セカンダリ DNS サービスをお申し込みのお客さまがゾーン転送の正常性を確認するための方法についてご紹介します。

- 1. bit-drive のセカンダリ DNS サーバへお客さまゾーンの SOA を問い合わせます。
 - dig コマンドで確認

> dig example.com soa @ <bit-drive dns="" ip="" サーバ="" セカンダリ=""></bit-drive>			
; <<>> DiG 9.8.4-P2 <<>> example.com soa ~省略~			
;; QUESTION SECTION: ;example.com.	IN	SOA	
;; ANSWER SECTION: example.com. 3600 root.example.com. 2013052700 36	IN 500 900 604	SOA 800 86400	pri.example.com.
;; AUTHORITY SECTION: ~省略~	シリア	ル番号	
;; ADDITIONAL SECTION: ~省略~			

nslookup コマンドで確認

	> nslookup -type=soa example.com <bit-drive dns="" ip="" サーバ="" セカンダリ=""></bit-drive>
	権限のない回答:
l	example.com
	primary name server = pri.example.com
	responsible mail addr = root.example.com
	serial = 2013052700
	refresh = 3600 (1 hours)
	retry = 900 (15 minutes)
	expire = 604800 (7 days)
	default TTL = 86400 (1 day)
	example.com nameserver = pri.example.com
	example.com nameserver = sec.example.com
	primary name server = pri.example.com responsible mail addr = root.example.com serial = 2013052700 refresh = 3600 (1 hours) retry = 900 (15 minutes) expire = 604800 (7 days) default TTL = 86400 (1 day) example.com nameserver = pri.example.com nameserver = sec.example.com

2. 表示された結果からお客さまが設定されたシリアル番号と同一であることをご確認ください。

ゾーン転送がうまく行かない場合は以下の URL のよくあるご質問をご覧ください。

URL : <u>http://www.bit-drive.ne.jp/cgi-bin/jumppage/jumppage.cgi?pageNo=540</u>

※NURO アクセスサービスは、弊社お客さまサポートサイト内 bit-tools「ゾーン転送チェックツール」には 対応しておりません。